




前立腺全摘除術を受けられる

さんの計画表

神戸市立医療センター中央市民病院 泌尿器科

外来(入院まで)		月日	/	/	/	/	/	/
			手術前日	手術当日	術後1日目	術後2~3日目	術後4~5日目	術後7~10日目
			入院					退院
<p>入院前準備センター</p> <p>手術を受けるための検査</p>  <p>検査結果の確認</p> <p>泌尿器科への受診は不要です。 異常があればご連絡しますので再来下さい。 他の診療科を受診していただきます。</p> <p>麻酔科診察 全身麻酔について説明いたします。</p> <p>入院日までお待ちください。</p>		検査		4階の手術室で行います。手術後はHCU(集中治療室)に入室します。 	血液検査をします。 		退院おめでとうございます 	
		お薬	入院後薬剤師にて内服薬の確認と説明があります。普段通りに内服薬を続けて下さい。眠前に下剤を内服して下さい。薬剤師は医師と情報共有して、薬物療法を安全に進めていきます。	手術当日に内服するお薬は別途説明します。 	食事摂取できれば点滴を抜きます。夕方より血栓予防のための注射が始まります。痛みが強い場合は痛み止めの飲み薬があります。			
		治療・処置	看護師がお臍の処置をします。	手術までに病衣に着替えておいて下さい。(中は下着のみです)。 術後点滴、尿の管、排液チューブが挿入されます。		排液量が少なければ排液のチューブを抜きます。	主治医に確認後、尿の管を抜きます。	
		行動	シャワー・洗髪・つめ切りをしましょう。 	朝、歯みがきと洗面をしましょう。ひげそりをしましょう。  手術後はベット上安静です。 	手術翌日から歩行開始です。初回歩行時は看護師が付き添います。 		看護師が体を拭きます。排液のチューブが抜ければシャワー可能です。	
		食事	絶飲食の時間は主治医もしくは麻酔科の指示に従って下さい。	術後看護師がお腹の動きを確認し問題なければ飲水を開始します。	朝から食事開始です。水分摂取を心がけてください。			
		説明・指導	主治医より手術の説明があります。手術説明が遅くなる場合もございますので、入院後担当看護師に手術説明の時間をおたずね下さい。手術の説明に関しては必ず家族の付き添いのもと説明を受けて下さい。看護師より入院生活についてお話しします。薬剤師よりお薬の飲み方について説明します。	ご家族の方は手術予定時間の1時間前に来院して下さい。手術中はご家族の方が貴重品の管理をしておいて下さい。	眼痛や視野狭窄があれば看護師に伝えて下さい。 排尿訓練体操をして下さい。		尿の管を抜いた後より尿量を測定し、記載して下さい。パッドへの漏れも測定し記載して下さい。 看護師から退院後の生活、次回外来についての説明があります。次回外来時に尿漏れの具合を確認します。1日何枚程度パッドを交換しているか教えていただきます。	
<p>入院の準備として下記の点に御注意下さい。</p> <p>【お薬】 内服薬は入院後確認します。お薬手帳と共に持参して下さい。</p> <p>【必要物品】 平型おむつ(3枚入り)、尿取りパッド(2枚入り3セット)、T字帯、手術同意書、健康調査表</p> <p>【行動】 指輪などは入院前にとっておいてください。手術後、尿取りパットの購入が必要になる場合があります。</p> <p>【行動】 排尿訓練体操のパンフレットに沿って体操して下さい。</p> <p>【入院日数】 個人差がありますので主治医に確認して下さい。手術当日はHCUに入室します。</p>								